

自民公約 外交・安保を強調

防衛費「GDP比2%以上も念頭」

自民党は9日の臨時総務会で、夏の参院選に向けた公約案を大筋で了承した。ロシアによるウクライナ侵攻を受けて外交・安全保障を強調した内容だ。防衛予算を対国内総生産（GDP）比で2%以上とする」とも意頭に、5年内に防衛力を抜本的に強化する考え方を明記した。

公約案は大きく分けて二つのテーマで構成。「一つ目の「日本を守る。」には、外交・安全保障▽原油高・物価高対策▽災害対策▽感染症対策——の4本柱を盛り込んだ。「二つ目の「未来を創る。」は、新しい資本主義▽デジタル田園都市国家構想▽憲法改正——で構成した。

最初に掲げた柱は外交・安全保障だ。昨年の衆院選で掲げた「政権公約」では、外交・安保は八つの柱

■自民党的参院選公約案の骨子

- ・ロシアに厳しい制裁措置、ウクライナへ人道復興支援を強化
- ・対GDP比目標（2%以上）も意頭に防衛関係費を積み上げ、5年内に防衛力の抜本的強化に必要な予算水準の達成を目指す
- ・武力攻撃に対する反撃能力を保有
- ・燃油價格の激変緩和策を継続
- ・ワクチン接種の推進、検査能力の拡充、保健医療体制の強化、治療薬や国産ワクチンの確保、将来の危機に備えた司令塔機能の強化に取り組む
- ・「新しい資本主義」で、強い経済と豊かさを実感できる社会をつくる
- ・人への投資を促進し、本格的な賃金増時代をつくる
- ・安全が確認された原子力の最大限の活用を図る
- ・「貯蓄から投資へ」の流れで、資産所得倍増社会を実現
- ・憲法の改正を早期に実現する

とした。

岸田文雄首相が打ち出した「新しい資本主義」の関連では、「豊かさ」を実現するには「成長」と「分配」の両面が必要だと強調。人への投資を促進し、「本格的な賃金増時代をつくる」と訴えた。

エネルギーの安定供給に向けて「安全が確認された原子力の最大限の活用を図る」と明記。昨年の政権公約に盛り込まれた「可能な限り原発依存度を低減する」と記した。公約案は7日に決めた「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）」に本方針（骨太の方針）」に沿う内容となつた。さらに文書を調整し、高市氏が16日に記者会見を開いて説明するところ。

(日向洋子)

対策では、社会経済活動との両立を訴えた。国産ワクチンの確保や検査能力の拡充に取り組む方針を示し、「将来の危機に備えた司令塔機能の強化に取り組む」

新型コロナウイルス感染症では、社会経済活動といるが、高市早苗政調会長の両立を訴えた。国産ワクチンの確保や検査能力の拡充に取り組む方針を示し、「将来の危機に備えた司令塔機能の強化に取り組む」

とした。

憲法改正は「早期に実現

する」と記した。衆参両院の憲法審査会で憲法改正原案の国会提案・発議を行なう。国民が主体的に意思表示する国民投票を実施する考えを示した。

公約案は7日に決めた「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）」に

本方針（骨太の方針）」に沿う内容となつた。さらに文書を調整し、高市氏が16日に記者会見を開いて説明するところ。

のやうな番目だったが、今回は前面に打ち出した。ロシアだけでなく中国や北朝鮮に対する危機感が背景にある。

防衛予算については、対円安によって続く原油高・物価高の対策では、燃料價格の激変緩和策を継続させるとし、大きな影響を受けた業種を支援する方針を盛り込んだ。生活必需品の「便乗値上げ」は防止に取り組むとした。

最初に掲げた柱は外交・安保は八つの柱